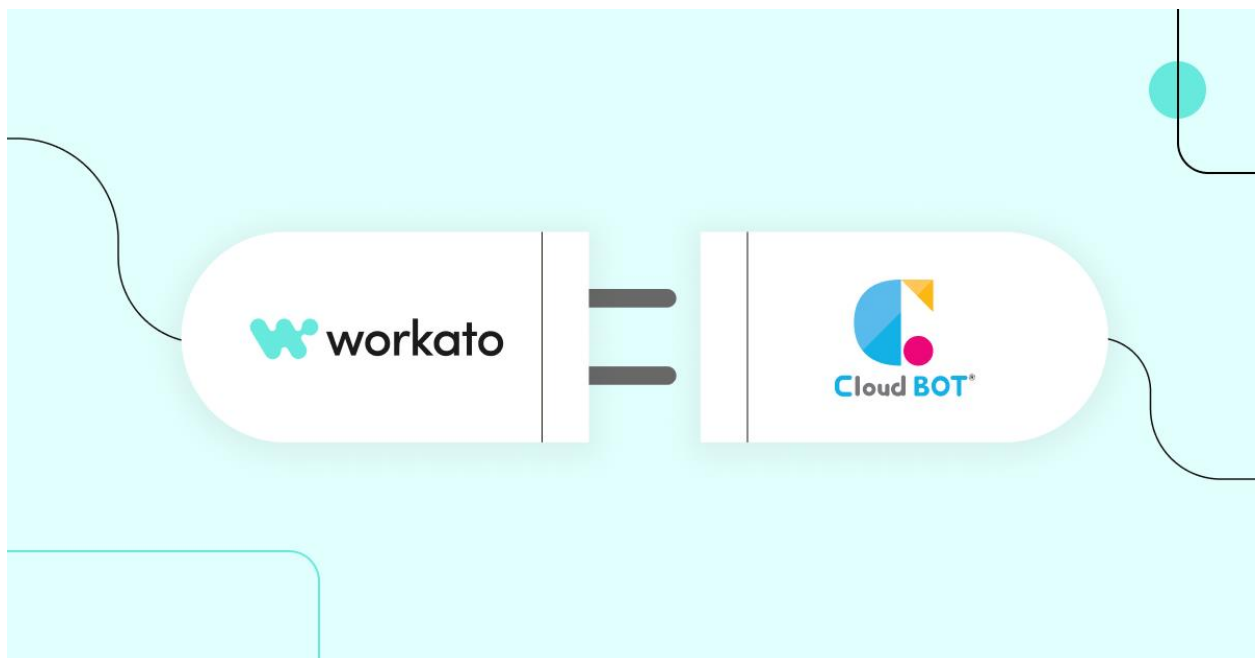


Workato、クラウド型 RPA のクラウド BOT®と連携

～RPA と iPaaS の連携強化により、業務自動化による DX の適用範囲を拡張拡張～

エンタープライズオートメーション市場を牽引する旗手として成長を遂げている企業 Workato 株式会社（本社：東京都港区、カントリーマネージャー：中川 誠一 以下 Workato）は、株式会社 C-RISE（富山県高岡市、代表：村井 将則、以下 C-RISE）が開発提供するクラウド型 RPA の「クラウド BOT®」の Workato 用コネクタが自社サービスへリリースされましたことをお知らせいたします。



Workato 上でクラウド BOT®コネクタを使用する事で、連携自動化フローの一部としてクラウド BOT®で作成した BOT(ロボット)を呼び出す事ができるようになります。これにより、API に対応していない Web アプリケーションや社内設置型の Web システムなど、日常的に行っ

ている Web ブラウザを使用する操作のほとんどを自動化し、さらに API を使用した組織レベルの業務自動化へも素早く拡張することが可能になります。

Workato のクラウド BOT®コネクタでできること

- **BOT を実行**

各 Web サービスやアプリケーションのイベントをトリガーとして、クラウド BOT 内で作成した BOT を実行させる事ができます。BOT 実行時に、各 BOT に応じた引数を引き渡し実行する事が可能です。

- **BOT 実行後、外部サービス機能呼び出し**

BOT の実行終了をトリガーとして、各 Web サービスやアプリケーションのイベントを実行する事ができます。BOT の実行結果や BOT 内で取得したデータを引き渡す事も可能です。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、企業のデジタル化が進む中、これまで構築してきた基幹システムなどオンプレミス上にあるサービスやデータを SaaS サービスや周辺アプリケーションと連携し、業務効率化を図るニーズが増大しています。Workato を使用することで、様々な環境にある様々なアプリケーションやデータを連携し、組織レベルで業務最適化を図ることは、DX において、また働き方改革において重要な意味を成します。

Workato は今後も弊社パートナーと共にお客様のビジネス変化に俊敏に対応できるプラットフォームを提供すべく、尽力して参ります。

クラウド BOT®について

クラウド BOT®は、Web ブラウザを自動操作する BOT(ロボット)をノーコードで作成できる、クラウド型の RPA サービスです。単純なデータ入力業務から Web アプリケーション間のデータ連携など、Web ブラウザ上で行っている様々な操作を自動化する事ができます。

サービスサイト：<https://c-bot.pro/>

株式会社 C-RISE について

株式会社 C-RISE は、クラウド上の様々な操作・アイデアを BOT 化し、自動化するプラットフォームサービスを提供します。

ウェブサイト：<https://www.c-rise.co.jp/>



Workato について

Workato は、エンタープライズオートメーションプラットフォームのリーダーです。

クラウド/オンプレミスを問わず、データベース、アプリケーション、各種サービスを API をベースに連携（インテグレーション）させ、社内外の組織を横断した業務プロセスやワークフローの自動化を、容易かつ素早く、アジャイルで行うことで、従来比 10 倍の生産性を実現しています。

また、100%クラウドネイティブなプラットフォームで、ノーコード化やマシンラーニングを適用した特許取得済みの自動化インプリ手法により、非エンジニアでも容易に自動化が行え、ガバナンスとセキュリティの機能も標準装備されているため、大規模エンタープライズに適した自動化を、従来比 1/3 の TCO で実現可能です。

Gartner 社の Enterprise iPaaS 市場における Magic Quadrant では、初登場以来 4 年連続リーダーに選出されています。日本では、LIXIL、DeNA、横河電機など様々な企業で利用されています。

ウェブサイト：<https://workato.com/japan>

<登録商標について>

記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。